

平成22年度第1回成田市保健福祉審議会議事録

1. 開催日時

平成22年10月12日(火) 午後1時00分～午後3時20分

2. 開催場所

成田市花崎町760番地 成田市役所 議会棟3階 執行部控室

3. 出席者

(委員)

亀山会長、青木副会長、久保委員、時田委員、根本委員、林田委員、古谷委員、眞鍋委員、山田委員、湯川委員

(事務局)

小泉市長、川口福祉部長、佐久間健康子ども部長、深山社会福祉課長、佐久間高齢者福祉課長、高橋障がい者福祉課長、近藤介護保険課長、浅野子育て支援課長、吉井保育課長、相川健康増進課長、大野社会福祉協議会事務局長、鳥羽主幹、野平主幹、加瀬主幹、三橋主幹、坂本副主幹、小川副主幹、池田副主幹、鈴木主査、窺主査、大里主任主事

4. 次第

1. 開会
2. 市長あいさつ
3. 会長あいさつ
4. 議事 (1) 総合保健福祉計画(平成21～26)の進捗状況について
(2) 第4期介護保険事業計画(平成21～23)の進捗状況について
(3) 第2期障がい福祉計画(平成21～23)の進捗状況について
(4) 前期次世代育成支援行動計画(平成17～21)の達成状況について
5. 閉会

5. 議事(要旨)

(1) 総合保健福祉計画(平成21～26)の進捗状況について

事務局より資料①に基づき説明を行ったところ、以下のような疑義及び意見があった。

- 青木委員 12月から新たに委嘱される民生委員・児童委員はほとんど再任なのか。
- 深山課長 これまでの175名から5名増の180名となるが、75歳で定年となった方が多く、新任74名、再任99名、未定7名となっている。
- 山田委員 ボランティア登録者は、登録のみで実績の伴わないものが多いと思う。
- 眞鍋委員 若年層への啓発活動が必要だと思う。
- 湯川委員 個人ではなく、ボランティアグループに所属して頂くと協力しやすいと思う。
- 時田委員 近隣の自治体に比べ、市内のボランティアが育っていない印象を受ける。
- 大野事務局長 啓発活動や講習会を効果的に行なっていきたい。
- 時田委員 母子保健事業の「ことばの相談」について、専門職員を増やして、利用しやすい環境を整えてもらいたい。
- 相川課長 言語聴覚士を平成20年度に1名から3名に増員し、相談は予約制で行なっている。利用状況等を見ながら今後の増員は検討していく。

(2) 第4期介護保険事業計画(平成21~23)の進捗状況について

事務局より資料②に基づき説明を行ったところ、以下のような疑義及び意見があった。

- 林田委員 特定高齢者の把握は早められないのか。
- 鈴木主査 地域支援事業の要綱改正で、生活機能評価を受けなくても特定高齢者の決定が出来るようになるため、来年度から郵送による調査で早期に把握出来る。
- 湯川委員 現在の課題等はあるか。
- 鈴木主査 孤独死などの問題があり、独居高齢者への乳酸菌飲料の配布や、民生委員と連携した見守り支援のネットワーク作りを強化していきたい。
- 特定高齢者は増加しているが、各種介護予防事業の参加者は伸びていないので、積極的に啓発活動を行なっていきたい。
- 地域包括支援センターは、現在、市直営1ヶ所、委託2ヶ所だが、来年度以降に全て委託する予定なので、各地域包括支援センター間の連携体制の構築も課題である。

(3) 第2期障がい福祉計画(平成21~23)の進捗状況について

事務局より資料③に基づき説明を行ったところ、以下のような疑義及び意見があった。

- 時田委員 障がい者の就労移行支援事業所が新設されたが、利用者は成田市民だけか。
- 高橋課長 市外の方も受け入れているが、回転率が良く待機者は出ていない。
- 古谷委員 自立支援協議会の開催状況は。
- 高橋課長 年5回、非公開で開催されている。
- 久保委員 就学年齢に達した障がい児に対して就学猶予はあるか。
- 高橋課長 一般的には就学猶予の適用は無いと思われる。不安のある保護者はまず相談して欲しい。
- 古谷委員 障がい児の幼稚園での受入状況は。
- 吉井課長 私立は把握していないが、大栄幼稚園では受け入れている。
- 古谷委員 こども発達支援センターの受入状況は。また、手狭になっているとの声も聞くが。
- 高橋課長 18才まで利用可能で124人の登録がある。1日30人定員で療育を行なっているが、個別訓練の場所の確保に苦勞しており、環境整備を検討していきたい。

(4) 前期次世代育成支援行動計画(平成17~21)の達成状況について

事務局より資料④に基づき説明を行ったところ、以下のような疑義及び意見があった。

- 古谷委員 児童ホームの開放はしているのか。
- 吉井課長 児童ホームの開放は行なわず、代わりに子育て支援の拠点施設として「子ども館」の機能向上を図っている。
- 眞鍋委員 子どもに関する様々な相談はどこにしたら良いか。
- 浅野課長 連携体制は取れているので、健康増進課でも子育て支援課でも構わない。

6. 傍聴

(1) 傍聴者 無

7. 次回開催日時(予定)

平成23年3月